

令和4年度 第2回 小中一貫教育校推進委員会報告書

1 開催概要

日時：令和4年9月21日（水）18:00～19:00 / 場所：旭丘小学校

2 開催内容

- メモリアル品アンケートの結果について
- メモリアル動画の撮影について
- 「小中一貫教育校だより Vol.2」の発行について
- 今後のスケジュールについて

3 当日の主な意見等と区の考え方

〔メモリアル品の保存について〕

- 現物を残さないものは写真・動画として保存するということだが、現物を新校に移設するものや希望者に譲渡するものなどについても写真や動画を撮影する予定はあるか。
 - ➡ 基本的には、全てのメモリアル品を写真や動画として残したいと考えています。
また、物だけでなく、現校舎や児童・生徒の様子なども撮影します。
- 現物を残さないとなっているものの中に、処分してしまうのはもったいないと思うものがある。もし欲しいという希望者がいた場合はどうするのか。
 - ➡ 現実的に運べるものと運べないものはあるが、処分するのならば欲しいという希望を聞く機会は設けたいと考えています。
- 歴代の校長やPTA会長の写真はどのように保存するのか。
 - ➡ まだ具体的には決まっていますが、歴代の写真を1つの大きなパネルにまとめて飾るなど、他校の事例を参考にしながら検討していきます。

〔メモリアル動画について〕

- メモリアル動画の例として視聴した富山市の学校の閉校記念動画は、教育委員会の職員が撮影・編集等を行ったのか。
 - ➡ 動画の発信元から、新聞社が撮影・編集に関与していると思われます。同様の動画であれば、区の広報部門と協力し、職員で作成が可能と考えています。

- 映像にテロップで文字が出ていたが、これに音声をつけることは可能か。音で説明した方が分かりやすいのではないかと思う。
 - ➡ 音声を入れることは可能です。子どもたちの声や部活動の楽器の音などを生かした方がよい部分もあるため、編集しながらよりよい方法を考えていきます。
- 可能ならドローンを使うと効果があがるのではないか。区では機材を持っているか。
 - ➡ 区ではドローンを所有していません。また、都内はほとんどが飛行制限区域となっていることや、映像を撮影できる大きさのドローンは免許が必要となることなどから、今回はドローンの使用は難しいと考えています。
- 子どもの顔も写っているが、本人の了解を取るのか。
 - ➡ 事前に、保護者の方へ撮影の概要をお知らせし、諸事情により撮影にご協力いただけない場合はご連絡をいただくようにしています。

個人情報やプライバシーの関係で顔を写さないという選択もありますが、こうした動画の場合、顔が全く映らず後ろ姿だけになると映像としての魅力が落ちてしまうため、基本的には事前に許可をいただいた上で撮影したいと考えています。
- 個人情報に関わらない部分は、QR コードなどで誰でも簡単に見られるとよいと思う。

〔その他〕

- 小学校の校庭に仮設校舎ができるが、先生方や子どもたちはどのようなルートで仮設校舎に入るのか。
 - ➡ 小学生・中学生は、現在旭丘小学校の児童が使っている西側の門から入ります。中学校の先生方は、校庭の南側の門から入っていただく予定です。

なお、小学校の先生方の動線については、従前と同じ北側の門を使用します。
- 限られた予算と時間の中で大変だと思うが、素晴らしい学校の開校に向けて準備を進めて行ってほしい。